

## (株)常磐植物化学研究所講座

7月28日(木)に1・2年生17名(普通科6名・理数科11名)が常磐植物化学研究所において、植物の成分の精製実験、工場見学、ハーブ園見学を実施いたしました(写真①～④)。「植物の成分を精製しよう!」をテーマに、ジャムやお菓子、サプリメントなどに使用されているカシス(和名:クロフサスグリ)から、紫色の正体であるアントシアニンを樹脂精製という方法を用いて、分離・精製しました。研究所の方にアドバイスをもらいながら、生徒自身が実験を行い、無事アントシアニンを抽出精製することができました。化学合成を用いないという企業理念に触れることができました。



写真③



写真④



写真①



写真②

## 東大・小石川植物園で樹木と向き合う

8月6日(土)に佐倉アクティブの講座として、生徒19名が小石川植物園(東京大学大学院理学系研究科附属植物園)で植物の観察実習を行いました。ケンボナシ、スイフヨウ、ソテツ、シュロ、ヒマラヤスギ、タマサングなど、様々な植物の撮影・観察ができました(写真⑤～⑦)。観察中の話題はハウセンカとフィボナッチ数列、ニュートンの林檎と万有引力、メンデルの葡萄の品種改良、単子葉類と双子葉類のボディデザインの違いなど、生物学以外の分野も関わる興味深い内容ばかりでした。柴田記念館では植物標本や植物学文献に触れることもできました。昼頃には東京大学本郷キャンパスに移動して、中央食堂で昼食をとり、食後は弥生キャンパスへ移動し、校舎等キャンパス内の見学をしました。この日は約36,000歩も歩きました。



写真⑦



写真⑧



↑写真⑤ ↓写真⑥

